

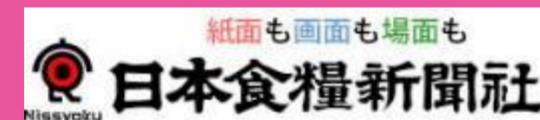
2025年
2月



食品工場DX カンファレンス

開催日時：2025年2月5日(水)

申込締切：セッションプラン…2025年1月14日(火)
リストプラン …2025年1月29日(水)



開催概要

本セミナーは日本食糧新聞が運営する月刊食品工場長協力のもと、食品業界の中でも「工場DX」にフォーカスした内容を実施

名称	食品工場DX カンファレンス	イベント形式	集合型オンラインセミナー
主催		事前申込者数	200名
共催	 <small>紙面も画面も場面も</small> 日本食糧新聞社 	想定視聴者属性	食品メーカー、食品製造業の経営、工場長、DX推進部門、品質管理部門、生産部門、経営企画部門の方々
開催日時	2025年2月5日(水)	告知・集客	 <small>紙面も画面も場面も</small> 日本食糧新聞社 
申込締切	セッションプラン：2025年1月14日(火) リストプラン：2025年1月29日(水)	運営	アイティメディア株式会社

食品業界の「現在・未来・過去」すべてがわかる

日本食糧新聞（紙面）は昭和18年創刊の食品業界のリーディング紙

／ オフィス、外出先、自宅、いつでもどこでも読めます。 ／



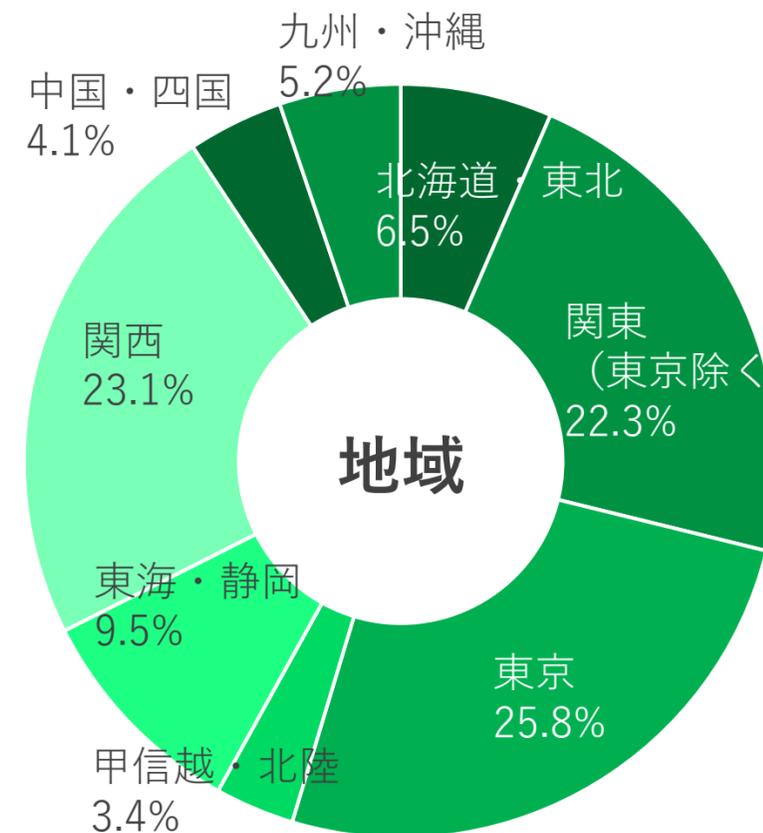
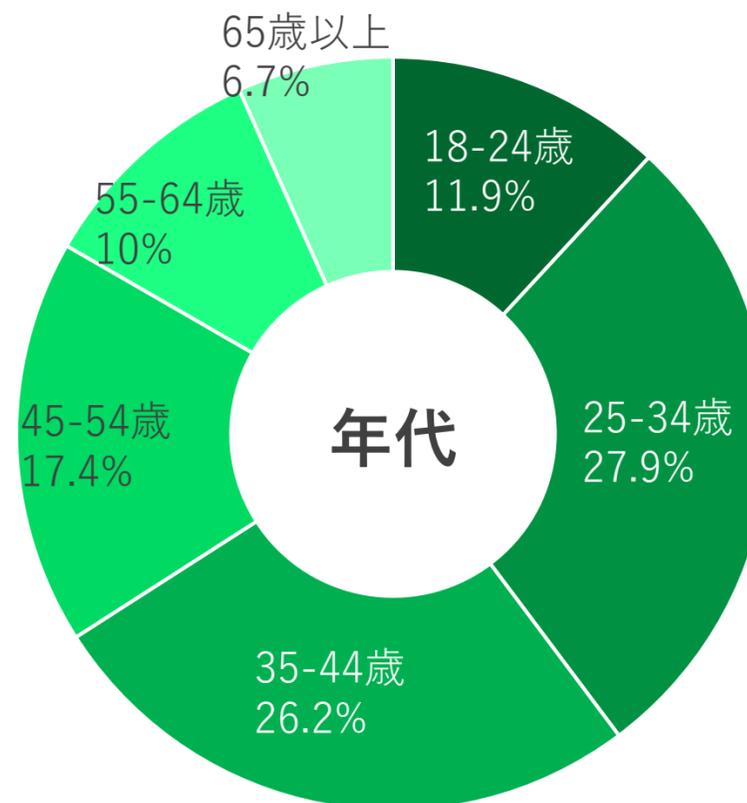
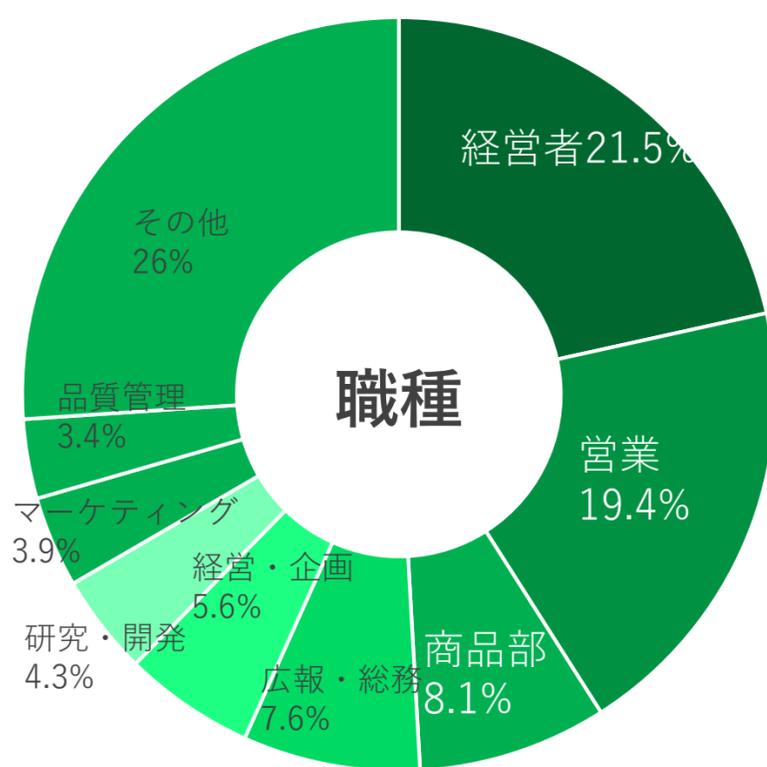
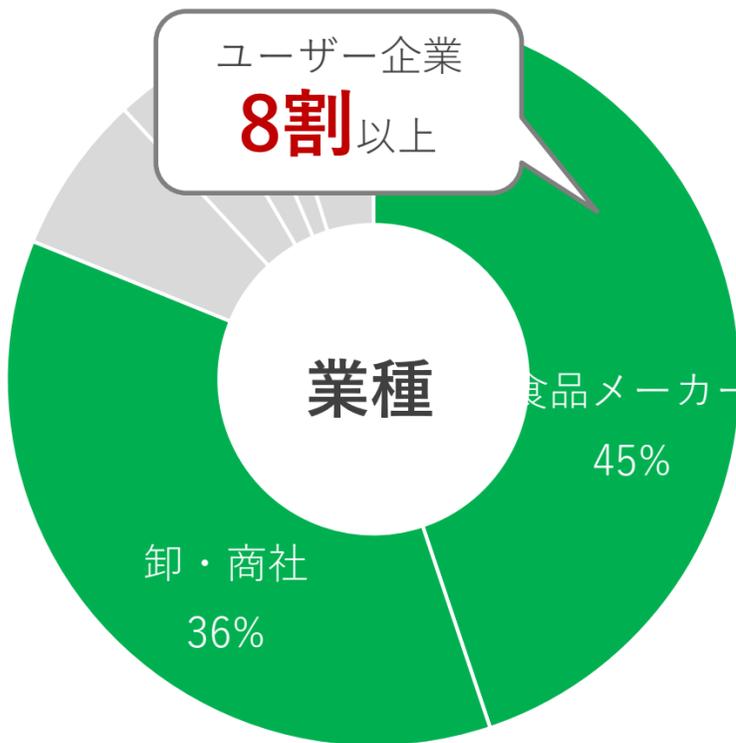
食品上場企業のうち、売上上位の購読社数は **80社**/100社

月間利用者数 **46万**/UU 月間アクセス数 **89万**PV※

電子版ユーザー業種 **8割**以上

公式アプリ  で外出先でも気軽に読めます。

食品メーカー、食品関連卸/商社の方々を中心に、幅広く食品業界の方々に利用いただいております。



日本食糧新聞社で過去イベント実施時の参加企業例

ACCESS
日本アクセス

三井食品株式会社

kewpie

三菱商事

kikkoman

Asahi

SAPPORO

丸美屋食品工業株式会社

食を通して人と社会へ貢献する企業
omo
丸大食品

おいさと健康
Glico

Eat Well, Live Well.
Aji
AJINOMOTO.

サトー

ヤマザキ

旭食品

おいしいからこの笑顔
タカノフーズ

ZENSHO

お口の恋人
LOTTE

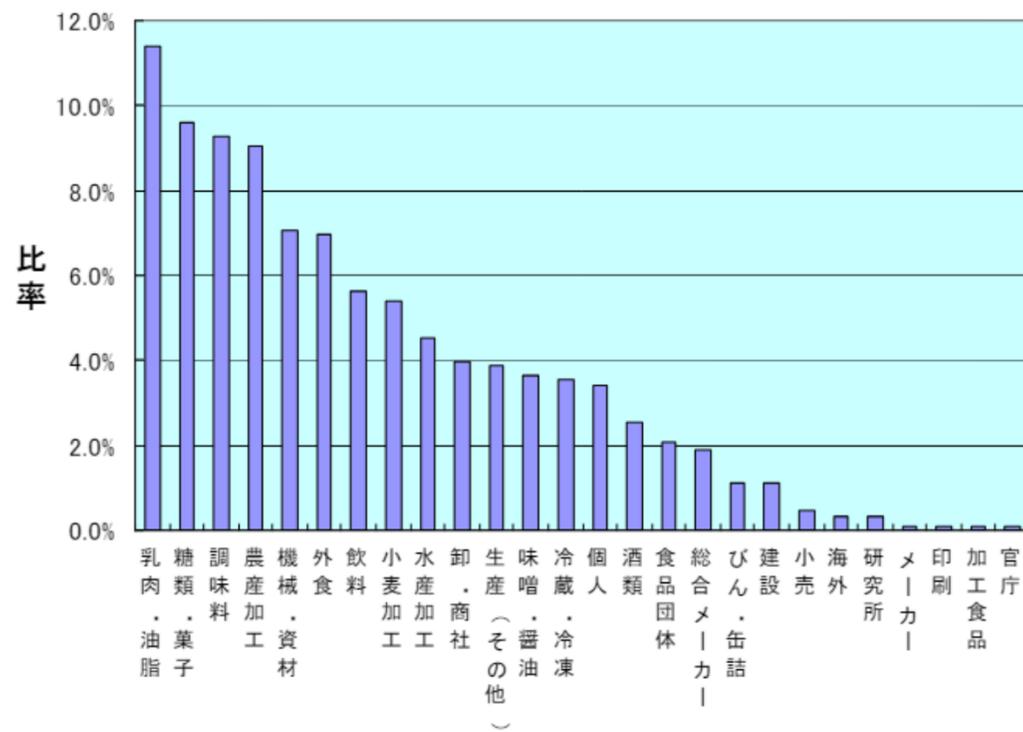
正田醤油株式会社

掘りだそう、自然の力。
Calbee

21世紀へ向けて、最高の生産拠点づくりを支援する情報誌

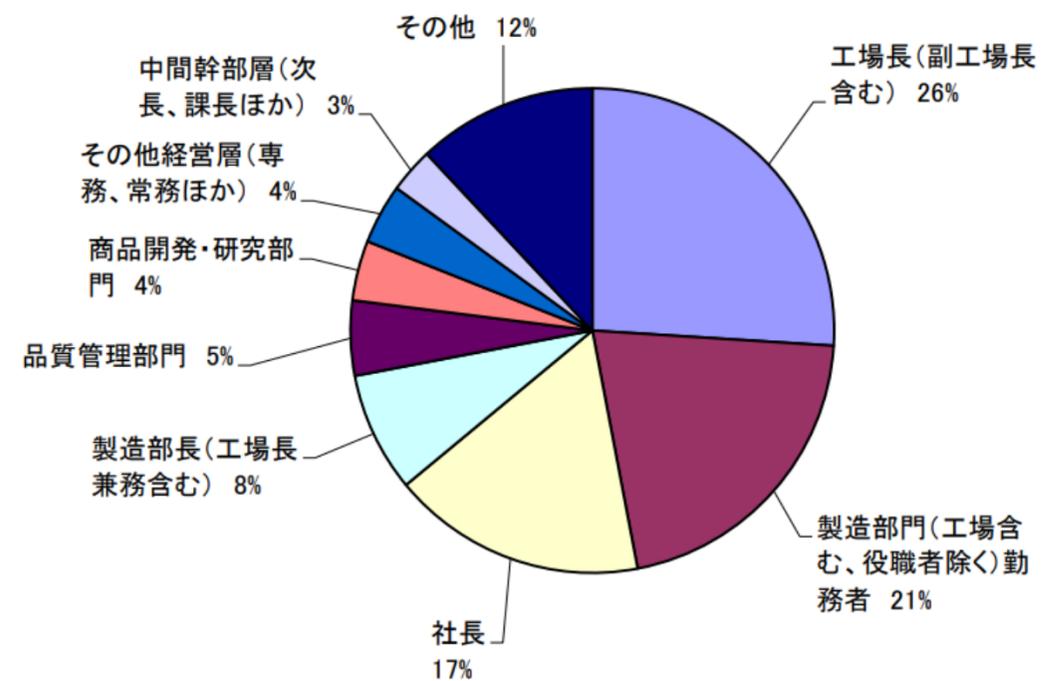


読者構成「業種」



業種	%	業種	%
乳肉・油脂	11.4%	酒類	2.5%
糖類・菓子	9.6%	食品団体	2.1%
調味料	9.3%	総合メーカー	1.9%
農産加工	9.1%	びん・缶詰	1.1%
機械・資材	7.1%	建設	1.1%
外食	7.0%	小売	0.4%
飲料	5.6%	海外	0.3%
小麦加工	5.4%	研究所	0.3%
水産加工	4.5%	メーカー	0.1%
卸・商社	4.0%	印刷	0.1%
生産(その他)	3.9%	加工食品	0.1%
味噌・醤油	3.6%	官庁	0.1%
冷蔵・冷凍	3.5%	その他	2.3%
個人	3.4%		

読者構成「役職」



分類	比率 (%)
工場長(副工場長含む)	26
製造部門(工場含む、役職者除く)勤務者	21
社長	17
製造部長(工場長兼務含む)	8
品質管理部門	5
商品開発・研究部門	4
その他経営層(専務、常務ほか)	4
中間幹部層(次長、課長ほか)	3
その他(上記分類以外)	12
合計ピックアップ数	100

※全定期購読者から等間隔で100社をピックアップし、購読者層の比率を算出しています。

食品産業の生産拠点である“食品工場は”、21世紀へ向かって、あらゆる面からの見直しと再構築が必要となっている。より安全で、より高品質の製品を低コストで製造し続けるために、企業は全知全能を傾けて取り組んでいるが、そのためには日進月歩の技術を生かし、最高の設備で生産性の高い運営を行っていく必要がある。食品工場長は、いま食品工場の最高責任者に求められているあらゆる技能知識と必要な管理の能力を学ぶために、具体的でタイムリーな情報を提供して「食品工場長」をサポートしていく。

日本の“モノづくり”を支援する専門情報メディア



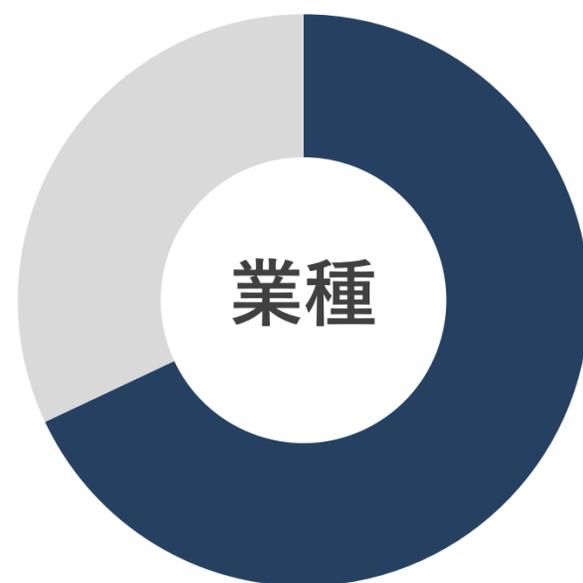
- 媒体名
- URL
- PV
- 年齢層

MONOist

<https://monoist.itmedia.co.jp>

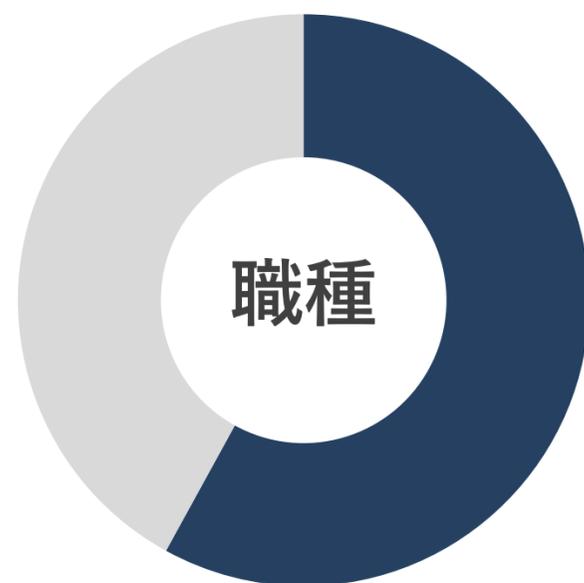
約2430万 PV/月 約830万 UB/月 ※2024年2月実績

40-50代ボリュームゾーン



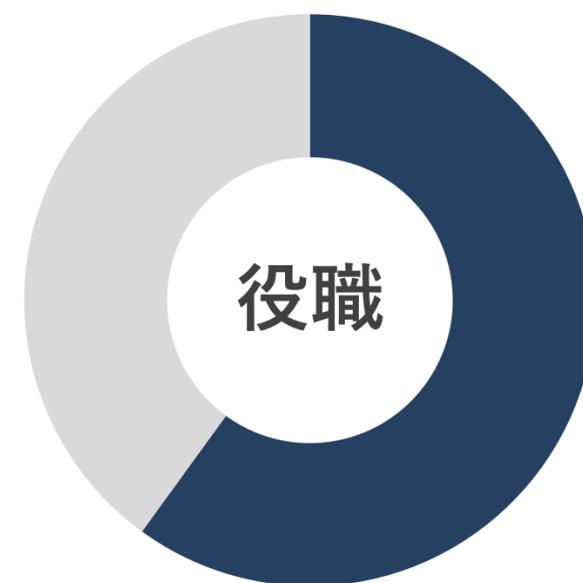
ユーザー企業 約**68%**

主な内訳：製造業67.7%,情報サービス業11%



モノづくり関連職 約**58%**

主な内訳：モノづくり関連職 57.5%,
社内情報システム12.8%



課長クラス以上 約**60%**

主な内訳：課長クラス21.5%,
係長・主任クラス19.8%

視聴者（食品製造業の経営、工場長）の課題 |

- 人材不足（人手不足、少子高齢化）
- 業務効率化、省人化
- 技術伝承、技能伝承
- 工場、生産現場などのプロセスにおける最適化
- 生産性の向上、生産管理システム
- 研究開発部門のDX利用、イノベーション創出
- 品質管理、リスク管理などガバナンス強化

セミナー講師候補 |

基調講演

大手食品メーカー様における、
経営層または工場長などのDX推進事例

特別講演

中堅中小食品メーカー様における、
経営層または工場長などのDX推進事例

キーワード |

- 生産、販売管理
- チェックシート、帳票の電子化
- 動画マニュアル
- 在庫管理
- 品質管理、温度管理
- 設備保全

- スマートファクトリー化と省力化・自動化
- AI・ビッグデータ活用
- リスキリング
- IoT活用／センサー
- ロボット／AGV
- フードテック

※本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。
あらかじめご了承ください。また、登壇講師はご登壇をお約束するものではありません。

タイムテーブル

時間	枠時間	
13:00-13:40	40分	基調講演
13:50-14:20	30分	スポンサーセッション1
14:30-15:00	30分	スポンサーセッション2
15:10-15:50	40分	特別講演
16:00-16:30	30分	スポンサーセッション3
16:40-17:10	30分	スポンサーセッション4

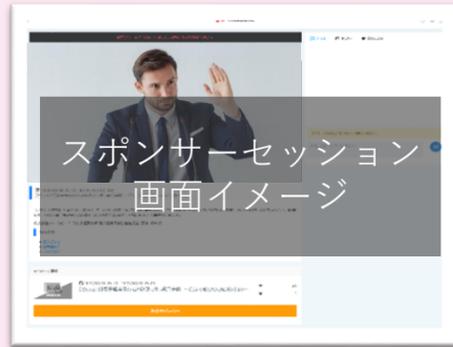
ご協賛メニュー

	おすすめ セッションプラン	リストプラン
スポンサーセッション Live配信＋アーカイブ	●	-
全申込者リスト	●	●
セッションアンケート	●	-
視聴者データ・レポートサイト	●	-
事前アンケート結果	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●
資料配布	●	-
開催報告書	●	●
料金（すべて税別・グロス価格）	¥2,500,000-	¥2,000,000-

ご協賛メニュー詳細

| スポンサーセッション

- 製品やサービスをPRできるスポンサーセッション枠をご利用可能



| 全申込者リスト

- イベントに申込みをされた全申込者の名刺情報のリストをご提供
- ご提供情報：
名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・業種・職種・役職クラス・従業員規模・年商規模・関与など
- イベント終了後3~5営業日以内にExcelデータ形式にて納品

| 視聴者データレポートサイト

- セッションのレポートサイトをご提供
- ご提供情報：
会社名・部署名・役職・電話番号・メールアドレスなどの名刺情報
※DL可能

| セッションアンケート

- 貴社のセッション枠の時間内に独自のアンケートを実施
- 単一回答・複数回答・自由回答の3種類を組み合わせる自由設定可能
- アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示

| 事前アンケート結果

- 事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせてご提供

※アイティメディア側で設定のため個別設定不可

| スポンサーロゴ掲載

- イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲載、貴社サイトへのリンクを設定可能

| 資料配布

- 貴社セッション内で視聴者に向けて資料の配布が可能
- 配布点数：ご講演資料+3点まで
- PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか、貴社の指定外部リンクを設定することも可能

| 開催報告書

- アイティメディアで一般来場者へアンケートを実施 集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供
- 個人情報は含まない集計データでの提供

前回開催イベント情報

申込企業一覧（製造業）



- IHI
- DMP
- DOWAマネジメントサービス
- ENEOSサンエナジー
- FUJI
- JA東日本くみあい飼料
- J-オイルミルズ
- KOA
- Kohyo America
- LIXIL
- SBカワスミ
- SONY
- SUBARU
- TKK
- TOTO
- アイコム
- アイシン
- アサヒグループホールディングス
- アステック
- アズワン
- アルファ・エレクトロニクス
- アルヘイムフードサービス
- イシダ
- いすゞ自動車
- インフライトフーズ
- エスエスケイフーズ
- エスピー食品
- エル
- オプテックス
- オムロン
- カシオ計算機
- キーレックス
- キヤノン
- キヤノンメディカルシステムズ
- キューピー
- キリンホールディングス
- クオリカプス
- クボタ
- グランパー
- クリオン
- ケニス
- こまやフードサービス
- サカイヤ
- サトウ食品
- サラヤ
- サンワテクノス
- シミズ工業
- シャープディスプレイテクノロジー

- スプレッド
- セキデン
- セントラル硝子プロダクツ
- ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング
- ソントンホールディングス
- ダイセル
- タイム技研
- タカキベーカーリー
- タムロン
- チェリオ中部
- デリクックちくま
- テルモクリニカルサプライ
- デンソー
- トーカイ・パッケージングシステム
- トピア
- トプコン
- トプコン山形
- トヨセット
- トヨタ自動車
- トヨタ自動車九州
- どんどんライス
- ナルシマ
- ナルックス
- にいがた匠の杜
- ニコン
- ニチモウ福岡支店
- ニチレイフーズ
- ニッカプランニング
- ニデック
- バクスター
- パナソニック
- パナソニック コネクト
- パナソニックインダストリー
- パナソニックハウジングソリューションズ
- ビークルエナジージャパン
- ヒラノテクシード
- ヒロセ電機
- ビングレ
- フェリシモ
- フェローテック
- フェローテックマテリアルテクノロジーズ
- フォルテック
- フジムラ製作所
- ブラザー工業
- プリヂェストン
- ぼんち 山形工場
- マスダック
- マックス

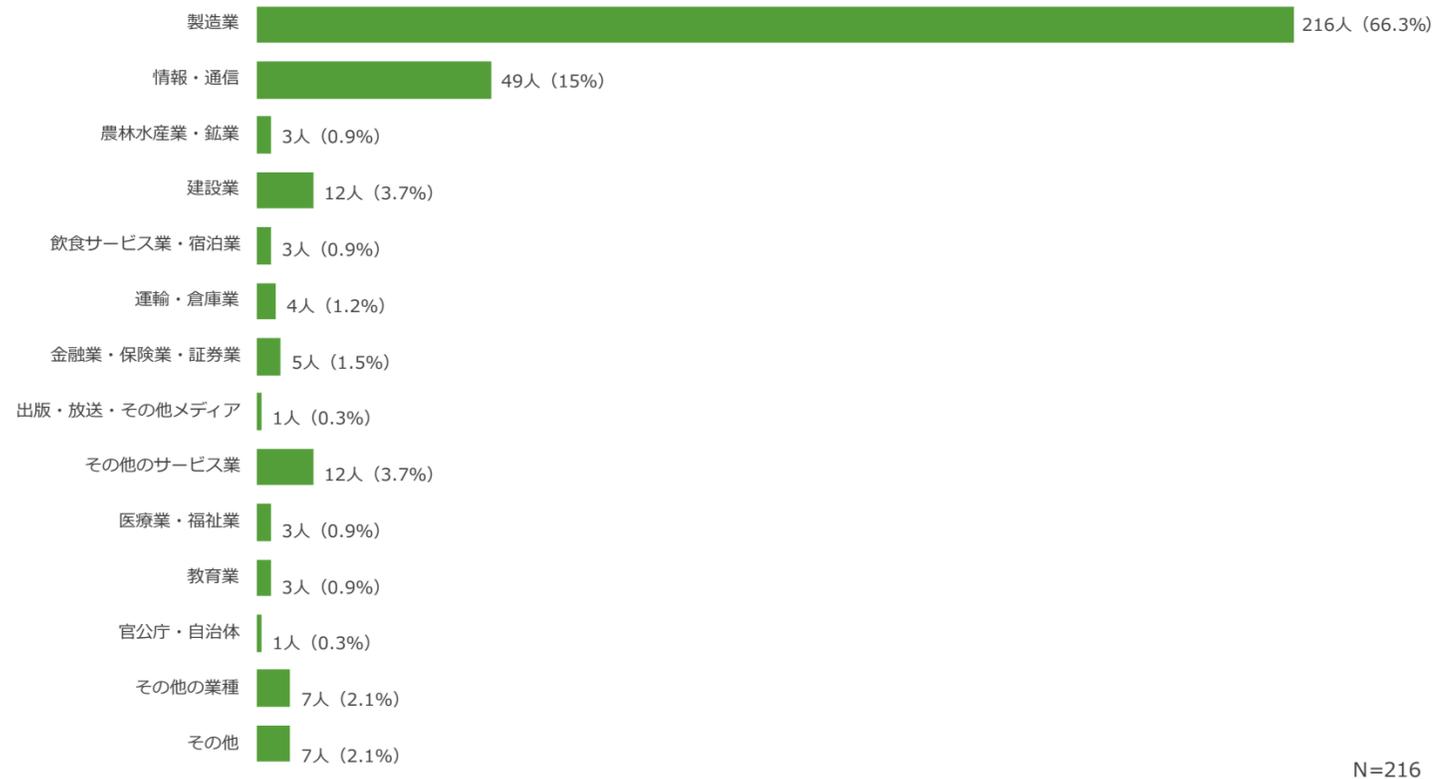
- マルコメ
- ヤクルト食品工業
- ヤマタネ
- ヤマハモーターパワープロダクツ
- ヤマモリ
- リコーインダストリー
- レオックフーズ
- ローム
- わらべや日洋食品
- 旭化成エレクトロニクス
- 芦森工業
- 栄屋製パン
- 永谷園ホールディングス
- 加藤文明社
- 角光化成
- 関西ベストフーズ
- 丸文
- 京セラ
- 京セラドキュメントソリューションズ
- 共栄工業
- 協同組合フレッシュフーズサプライ
- 光輪技研
- 江崎グリコ
- 高見澤
- 国際衛生
- 三井食品
- 三井食品工業
- 三協立山三協アルミ社
- 三菱ケミカル
- 三菱重工機械システム
- 三菱電機
- 三和製菓
- 山科精器
- 山海
- 寿マナック
- 秋田エプソン
- 住友化学
- 住友商事
- 住友電工ファインポリマー
- 純正食品マルシマ
- 小林クリエイト
- 昭和産業
- 松井金網工業
- 新日配薬品
- 森永製菓
- 瑞鷹
- 正興電機製作所
- 雪印メグミルク

- 村田製作所
- 大成ラミック
- 大塚食品
- 大塚製菓
- 大和電器
- 第一工業
- 中日電熱
- 椿本チエイン
- 帝人
- 東レコーテックス
- 東海理化
- 東京計装
- 東芝ライフスタイル
- 東洋製罐グループホールディングス
- 東和製作所
- 桃太郎製菓
- 藤和電子
- 日亜化学工業
- 日高食品工業
- 日産自動車
- 日清製粉
- 日東工業
- 日東電工滋賀事業所
- 日本化学工業
- 日本食研製造
- 日本通信電材
- 日本電気
- 日野自動車
- 日立Astemo
- 日立産機システム
- 日立製作所
- 白水舎乳業
- 富士通
- 富士電機パワーセミコンダクタ
- 扶桑電通
- 平福電機製作所
- 豊田自動織機
- 本田技研工業
- 名糖産業
- 明治
- 明電舎

前回開催イベント情報

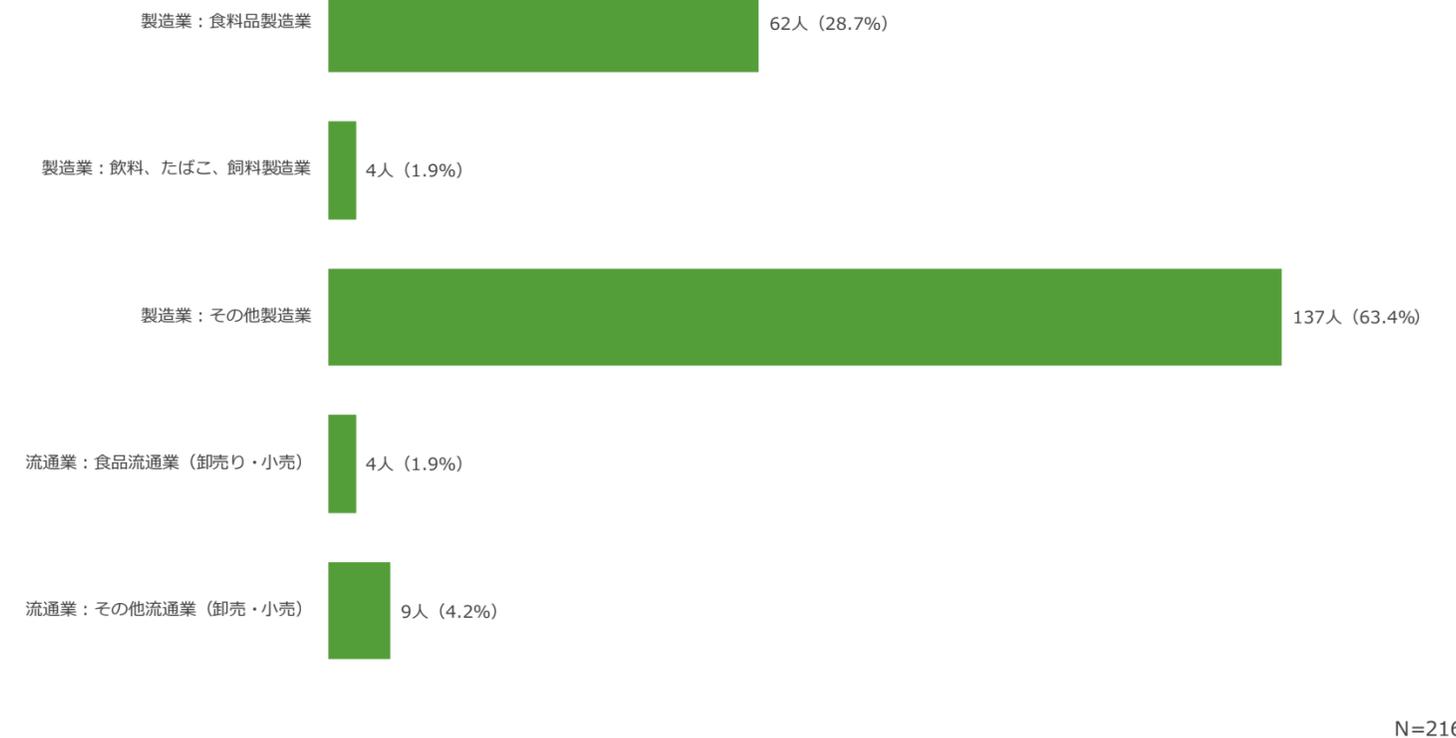


業種



業種全体では「製造業」の方が6割を占めており、次いで「情報・通信業」の方が1割となりました。

業種（製造業詳細）

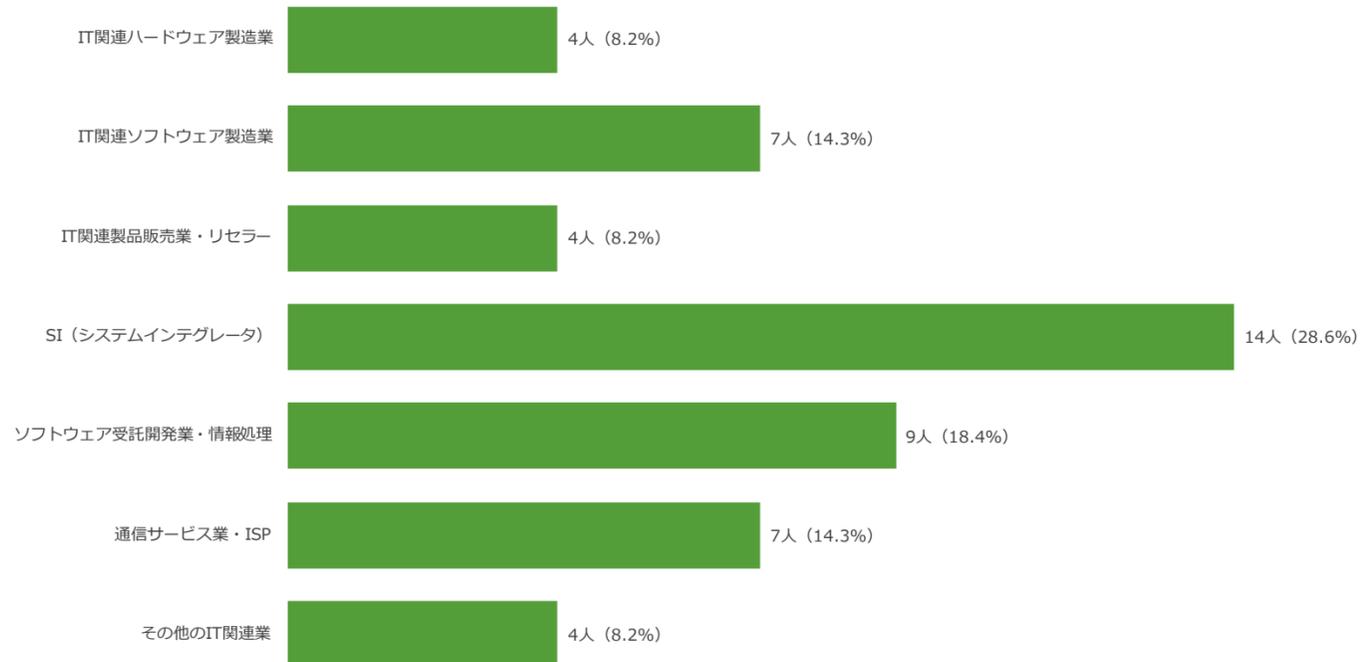


製造業のなかでは「その他製造業」の方が最も多く137人（63.4%）、次いで「食料品製造業」は62人（28.7%）の方にお申し込みをいただきました。

前回開催イベント情報



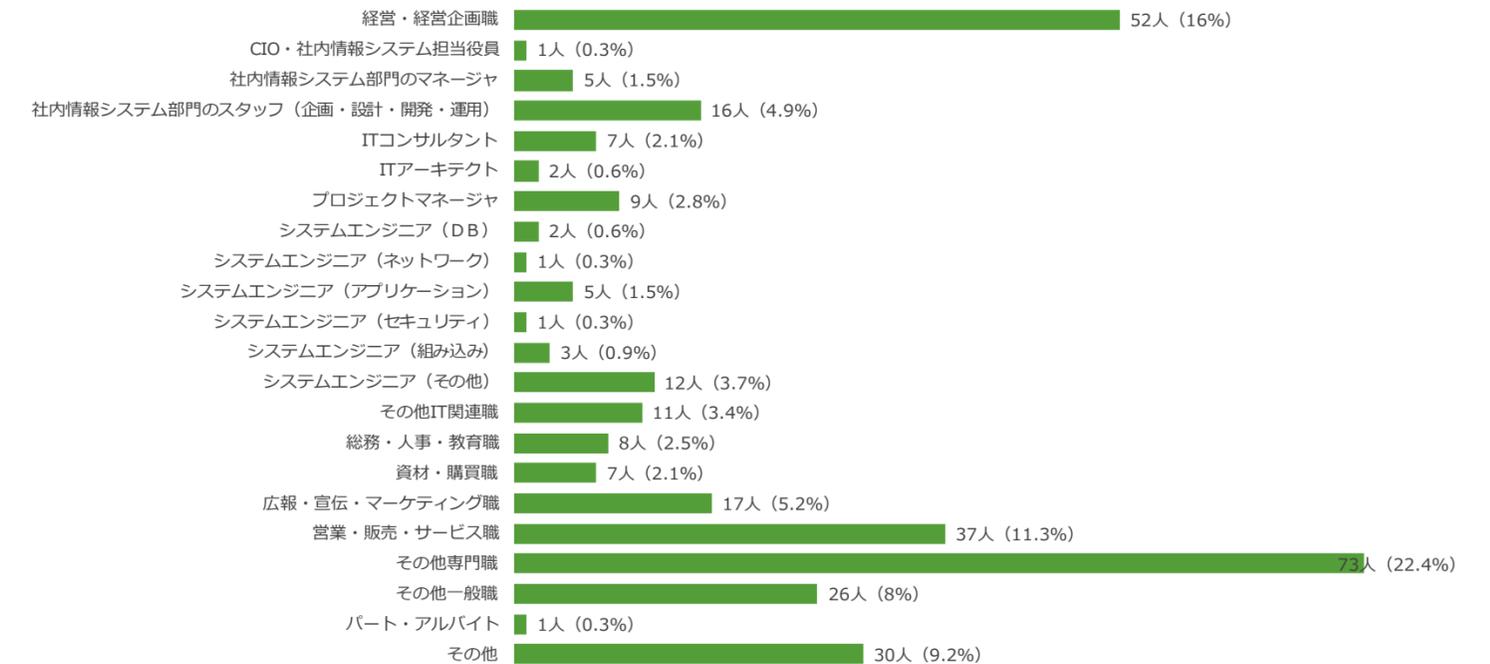
業種（情報・通信業詳細）



N=216

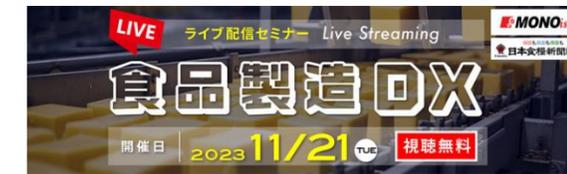
情報・通信業のなかでは「SI システムインテグレータ」の方が最も多く14名（28.6%）のお申し込みをいただきました。

職種

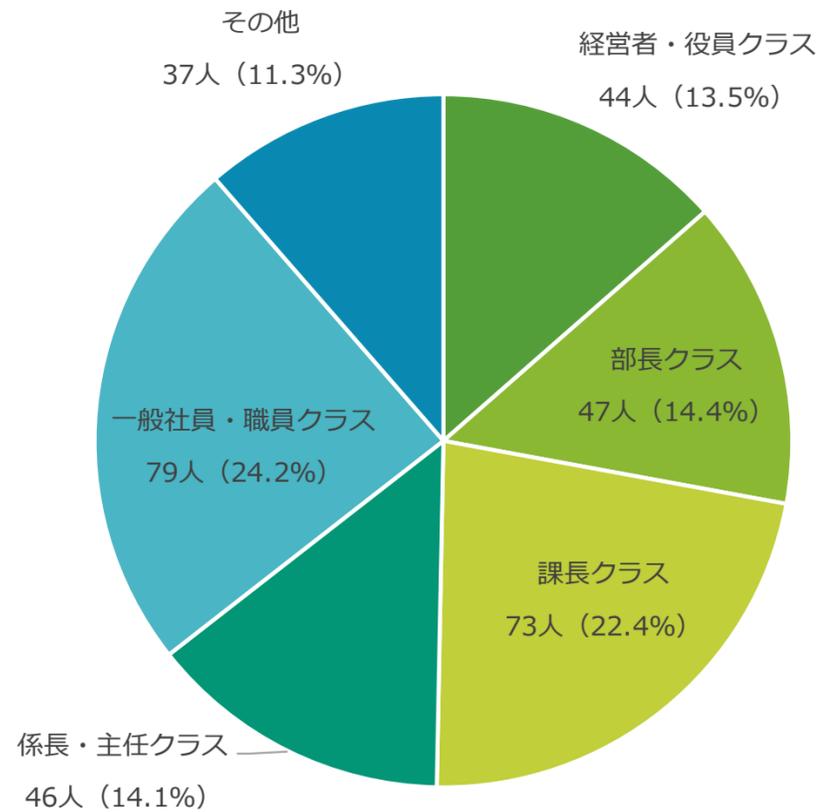


N=216

「その他専門職」の方が最も多く73人（22.4%）、次いで「経営・経営企画職」の方が52人（16%）と、ターゲット層からのお申し込みが多い結果となりました。

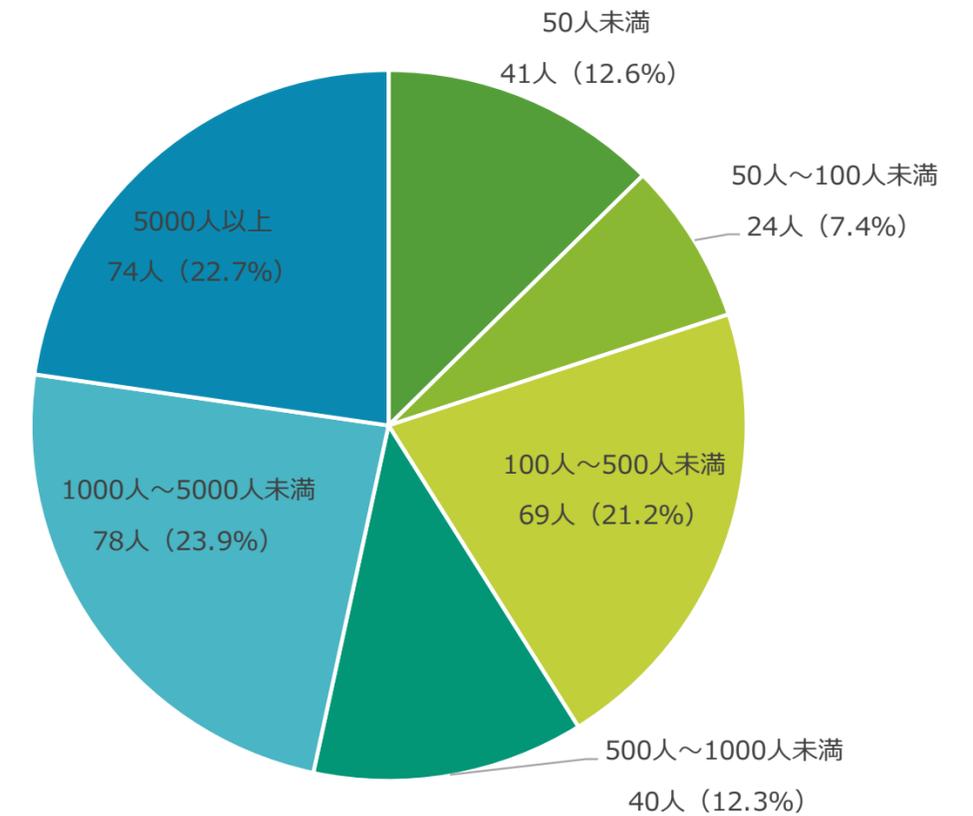


役職



モノづくり関連職のなかでは「開発」の方が最も多く150人（33.7%）、次いで「製造・生産技術」の方によくお申し込みをいただきました。

従業員規模



1000~5000人未満の企業にお勤めの方が最も多く、78人（23.9%）でした。次いで、5000人以上の大企業にお勤めの方は74人（22.7%）となり、1000人以上規模の企業の方からの申し込みが全体の半数弱となりました。

お申込みからの流れ

申込締切

セッションプラン申込締切：2025年1月14日(火)
リストプラン申込締切：2025年1月29日(水)

ご出展意思を担当営業にお伝えください。
後日弊社より発注書が送付されますので
DocuSignにご署名のうえご返送ください。

告知準備

セッションの講演者情報、講演タイトル、貴社ロゴデータ等と合わせてご提出いただく、
セッション登録用紙を事務局へご提出ください。

告知開始

2024年12月下旬

事務局にてイベント告知サイトをオープンいたします。
同時に視聴希望者の事前登録も開始いたします。

開催準備

2024年1月下旬

配布資料・視聴者向けセッションアンケート
設問・動画納品など**講演に関する情報**を事務局
にご提出ください。

※開催2週間前程度

開催2営業日前までにレポートサイト情報も
お送り致します。

開催

2025年2月5日(水)

ライブ講演いただく場合は、事務局よりご案内する時間までに
アイティメディアのスタジオ受付にお越しください。

レポート

会期終了3~5営業日以内に**事前申込者リスト**
をご提出致します。終了後1~2週間程度、
セッションのアーカイブ配信を行います。
※予定

開催報告書は集計後、別途営業担当よりご提出
致します。

ご留意事項

キャンセル料につきまして

以下の条件のいずれかに該当する場合、キャンセル料が発生しますので、ご了承ください。

発注書の取り交わし後のキャンセル
登録用紙の提出後のキャンセル
事務局案内開始後のキャンセル

その場合のキャンセル料は以下の通りです。

開催日41日前までのキャンセル : 50%
開催日40日以内のキャンセル : 100%

消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。
障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

リスク4：機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク5：視聴側における障害

総視聴数に対する単独（10%以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いため、問い合わせに対して個別対応いたします。
10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。



〒104-0042

東京都中央区入船3-2-10

アーバンネット入船ビル5階



アイティメディア株式会社

〒102-0094

東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル13F

MAIL : sales@ml.itmedia.co.jp 担当：営業本部